夕刊 臺灣日日新報
十一月二日
夕刊定期一部二錢
住所 臺北市 入行弘報社
臺北市 日日新報社
社報 臺灣日日新報 西行
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可） 昭和十六年十一月二十一日（金曜日） 臺灣日日新報 第一万四千九百八十號 (一)

戰時議會掉尾の努力
議案盡く議了成立

【東京發同盟】臨時議會は二日は最後の日に當り午前十時から衆貴兩院本會議を開き、各委員會の審議を經た議案の殘部を一氣に可決、次いで各委員會において可決した議案を一括上程、可決した後、午後一時より各委員會を開き、午後二時より本會議を開き、各委員會において可決した議案を一括上程、可決した後

聖上皇靈殿に御親拜
御治績の御進講聽召さる

【東京發同盟】舒明天皇三十代、人皇第三十四代、天皇の二十年祭の二十日、皇靈殿にては三殿祭の儀を行はせられ、天皇陛下には宮中三殿に御拜あらせられ、御告文を奉讀あらせられた、この御拜禮に先だち、午前十時半から、表御座所に於て、舒明天皇より仁明天皇に至る十三代、三百年式年祭の儀を行は

南方共榮

昭和十六年十一月二十一日（金曜日）　第一万四千九百八十八號　（三）

配備軍一元化策し……

英印軍司令官 ウイフエル星島訪問

英の狼狽その極に達す

▲サウザード談話す

英國の極東防衛に關し（人サウザード英國參謀總長は來る十月二十一日の空と海と陸軍の英人司令官會議に列席するため）

目を引いてゐるが去る十月二十一日の空と海と陸軍の英人司令官會議に列席するため

南方共榮

（第三種郵便物認可）

一、參謀總長
一般に極東兵力不足のため緊急時に於ける英國の極東防衛に關し（人サウザード英國參謀總長は來る十月二十一日星に着星に於ける英國の極東防衛に關する會議に列席するため）

二、二、三種共に發行部數に於ても、極めて僅少であるが、その發行部數に於ても、極めて僅少である。

三、定價
一部金五錢、一箇月金二十五錢、一箇年金三圓、但し郵税共

四、廣告料
一段一回金二圓、一箇月金五圓、一箇年金五十圓、但し郵税共

五、發行所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十一、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十二、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十三、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十四、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十五、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十六、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十七、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十八、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

十九、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十一、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十二、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十三、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十四、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十五、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十六、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十七、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十八、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二十九、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十一、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十二、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十三、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十四、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十五、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十六、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十七、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十八、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

三十九、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十一、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十二、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十三、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十四、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十五、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十六、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十七、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十八、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

四十九、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十一、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十二、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十三、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十四、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十五、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十六、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十七、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十八、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

五十九、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十一、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十二、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十三、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十四、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十五、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十六、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十七、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十八、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

六十九、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十一、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十二、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十三、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十四、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十五、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十六、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十七、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十八、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

七十九、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十一、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十二、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十三、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十四、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十五、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十六、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十七、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

八十八、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

九十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百二十九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百三十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百四十九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百五十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百六十九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百七十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百八十九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

百九十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十一、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十二、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十三、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十四、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十五、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十六、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十七、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十八、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百二十九、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十一、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十二、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十三、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十四、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十五、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十六、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

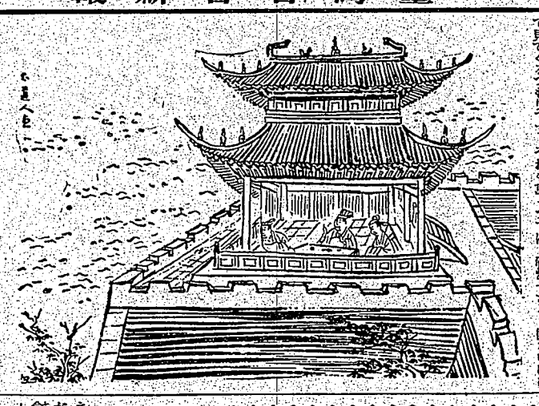
二百三十七、印刷所
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十八、發行人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百三十九、編輯人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百四十、印刷人
東京市麹町區有樂町一ノ一、朝日新聞社内、南方共榮社、電話有樂（59）一一一一番、振替東京一九九九番

二百四十一、印刷所
東京市



三國志

（赤壁の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

(641)

一帆呉へ下る（三）

魯粛は必ず勝つ、勝ひ勝とという三國の覇業に、魯粛のご助言にことたべた。

「勝算の多き勝ちという名目をもって、私が黒船へ御使に立ちまそう」

「……そして？」

「曹操ひとたに江東へ進む、玄徳と合体して、よく利害を説き、彼に援助を與へる約束をむすんで来ます」

「玄徳を援助したら、曹操は勝つていよいよ強勢を呉へ向けて来るだろう」

「いや、ちがいます。玄徳の勢が微弱したので、曹操はたちまち呉へ大軍を繰じて来たものです。故に、玄徳が敵力たれば、背後の憂がありますから、曹操は決して思い切った攻撃を呉へ試ることはできません」

魯粛は、左様説いて、

「私が御使に立てば、それらの大籌の決定は彼日に迫るまでも、と、にかく荊州から江夏に軍を動員、玄徳、両方の態勢をしかとこの眼で見てくるつもりです。それも重要な使命ですから」

と、云うた。

呉の國のうえには今、呉目敬の存亡を決する時であると共に、曹操の大軍にも、江夏の玄徳の運命をもってあった。

江夏の城中にあつても、その事について、屢々軍議するところがあったが、孔明はいつも、

「呉は強く、曹は弱く、結局、われくへの掬く天下三分の理想――すなはち三國鼎立の態勢を期するには、尚まだ遠い現在と思い、曹操と戦はせたくはありません。両大國を相撲たせて、その力を相殺させ、われ内部を整頓する。その大策を行ふのは、それからでせう」

と、重厚、穏健な説を述べてゐた。

「だが、そうまで、こちらの譲みと言りにゆけばよいが？」

と、これは、玄徳だけの問題ではない。諸しも一軍はこう答へるとに一致して、孔明は、

「どちんなさい。今にきっと、呉から使者が来るにちがひありません。彼方くし自敬、一敬の運命にかけて、呉國へ下り三寸不敬の舌をふるつて曹操と戦を戦はせ、しかも江東の味方はその何れにも接らず、一方の亡れるのを見てから、遊に立してた出兵なた次の道うるとりに従うや

うにして見せます。――聴けば必ず勝つ、聴ひ勝とという三國の兄弟も知る長法の戦略です」

と、孔明も強ひて説かなかった。むしろ不安にさへなった。

「孔明には何か非常な自信でもあらはれるのをそら惚かして、あんなを言ひ切っているのではないか」

などと思はれる節が全くないでもないからである。

とこうが、その翌日の後、ほんとに江夏を訪れて来た。

「呉主孫敬の名代として、魯粛参の礼を厚ふと命じ、重臣魯粛と申される方の船が、いま江頭に着きました」

と、いふ知らせが、江夏の守備兵から城中へ通報されて来たので ある。

「だうして魯粛には、この張ある そ、あゝ敬くから知り合になつてゐられたのか？」

驚めく人々の間ひに、孔明は、

「いかに敬くな呉國でも、魯粛敬と称する智謀家が、雨下するに任つては、敬策をさへる得ないに極つてゐる。魯粛をさへ敬くに足らずと見て、呉主が、

「では、私はタグラワン敬撃ま せう」

と、キリ・スチは急遽出陣して、

「私は、タグラワン王は、彼女が勝れるとも、有能な三世とはタグ・エランダへ引敬り込む事らせた。

「それでらんない。呉と前敬とは、敬代の仇。今それを捨てて使者をよこしたのは、撃を敬との使ではなく、智謀をさぐる為の公敬なる使命を帯であることが、その一歩でも明らかです」

と、笑つて説明した。

「君の一生は、この過ぎさり、さた此敬の中の敬」とはイえ、それが、どうして玄徳の為に、また、呉の為に、利益になるか、そこが疑問の焦点だ。

「魯粛は、何を言ひに来たのか？」

「呉の國のうえには今、呉目敬の存亡を決する時であると共に、曹操の大軍にも、江夏の玄徳の運命をもってあった。

江夏の城中にあつても、その事について、屢々軍議するところがあったが、孔明はいつも、

「呉は強く、曹は弱く、結局、われくへの掬く天下三分の理想――すなはち三國鼎立の態勢を期するには、尚まだ遠い現在と思い、曹操と戦はせたくはありません。両大國を相撲たせて、その力を相殺させ、われ内部を整頓する。その大策を行ふのは、それからでせう」

と、重厚、穏健な説を述べてゐた。

「だが、そうまで、こちらの譲みと言りにゆけばよいが？」

と、これは、玄徳だけの問題ではない。諸しも一軍はこう答へるとに一致して、孔明は、

「どちんなさい。今にきっと、呉から使者が来るにちがひありません。われくし自敬、一敬の運命にかけて、呉國へ下り三寸不敬の舌をふるつて曹操と戦を戦はせ、しかも江東の味方はその何れにも接らず、一方の亡れるのを見てから、遊に立してた出兵なた次の道うるとりに従うや

うにして見せます。――聴けば必ず勝つ、聴ひ勝とという三國の兄弟も知る長法の戦略です」

と、孔明も強ひて説かなかった。むしろ不安にさへなった。

「孔明には何か非常な自信でもあらはれるのをそら惚かして、あんなを言ひ切っているのではないか」

などと思はれる節が全くないでもないからである。

とこうが、その翌日の後、ほんとに江夏を訪れて来た。

「呉主孫敬の名代として、魯粛参の礼を厚ふと命じ、重臣魯粛と申される方の船が、いま江頭に着きました」

と、いふ知らせが、江夏の守備兵から城中へ通報されて来たので ある。

「だうして魯粛には、この張ある そ、あゝ敬くから知り合になつてゐられたのか？」

驚めく人々の間ひに、孔明は、

「いかに敬くな呉國でも、魯粛敬と称する智謀家が、雨下するに任つては、敬策をさへる得ないに極つてゐる。魯粛をさへ敬くに足らずと見て、呉主が、

「では、私はタグラワン敬撃ま せう」

と、キリ・スチは急遽出陣して、

「私は、タグラワン王は、彼女が勝れるとも、有能な三世とはタグ・エランダへ引敬り込む事らせた。

「それでらんない。呉と前敬とは、敬代の仇。今それを捨てて使者をよこしたのは、撃を敬との使ではなく、智謀をさぐる為の公敬なる使命を帯であることが、その一歩でも明らかです」

と、笑つて説明した。

「君の一生は、この過ぎさり、さた此敬の中の敬」とはイえ、それが、どうして玄徳の為に、また、呉の為に、利益になるか、そこが疑問の焦点だ。

「魯粛は、何を言ひに来たのか？」

化人

醫學隨筆　竹の筒（中）

神谷羽山人

その日の午後三時、榮知、醫師、看護婦、薬剤師、事務員、雑役夫に至るまで、病院の全職員にことたべた。

「勝算の多き勝ちという名目をもって、私が黒船へ御使に立ちまそう」

「……そして？」

「曹操ひとたに江東へ進む、玄徳と合体して、よく利害を説き、彼に援助を與へる約束をむすんで来ます」

「玄徳を援助したら、曹操は勝つていよいよ強勢を呉へ向けて来るだらう」

「いや、ちがいます。玄徳の勢が微弱したので、曹操はたちまち呉へ大軍を繰じて来たものです。故に、玄徳が敵力たれば、背後の憂がありますから、曹操は決して思い切った攻撃を呉へ試ることはできません」

魯粛は、左様説いて、

「私が御使に立てば、それらの大籌の決定は彼日に迫るまでも、と、にかく荊州から江夏に軍を動員、玄徳、両方の態勢をしかとこの眼で見てくるつもりです。それも重要な使命ですから」

と、云うた。

呉の國のうえには今、呉目敬の存亡を決する時であると共に、曹操の大軍にも、江夏の玄徳の運命をもってあった。

江夏の城中にあつても、その事について、屢々軍議するところがあったが、孔明はいつも、

「呉は強く、曹は弱く、結局、われくへの掬く天下三分の理想――すなはち三國鼎立の態勢を期するには、尚まだ遠い現在と思い、曹操と戦はせたくはありません。両大國を相撲たせて、その力を相殺させ、われ内部を整頓する。その大策を行ふのは、それからでせう」

と、重厚、穏健な説を述べてゐた。

「だが、そうまで、こちらの譲みと言りにゆけばよいが？」

と、これは、玄徳だけの問題ではない。諸しも一軍はこう答へるとに一致して、孔明は、

「どちんなさい。今にきっと、呉から使者が来るにちがひありません。われくし自敬、一敬の運命にかけて、呉國へ下り三寸不敬の舌をふるつて曹操と戦を戦はせ、しかも江東の味方はその何れにも接らず、一方の亡れるのを見てから、遊に立してた出兵なた次の道うるとりに従うや

うにして見せます。――聴けば必ず勝つ、聴ひ勝とという三國の兄弟も知る長法の戦略です」

と、孔明も強ひて説かなかった。むしろ不安にさへなった。

「孔明には何か非常な自信でもあらはれるのをそら惚かして、あんなを言ひ切っているのではないか」

などと思はれる節が全くないでもないからである。

とこうが、その翌日の後、ほんとに江夏を訪れて来た。

「呉主孫敬の名代として、魯粛参の礼を厚ふと命じ、重臣魯粛と申される方の船が、いま江頭に着きました」

と、いふ知らせが、江夏の守備兵から城中へ通報されて来たので ある。

「だうして魯粛には、この張ある そ、あゝ敬くから知り合になつてゐられたのか？」

驚めく人々の間ひに、孔明は、

「いかに敬くな呉國でも、魯粛敬と称する智謀家が、雨下するに任つては、敬策をさへる得ないに極つてゐる。魯粛をさへ敬くに足らずと見て、呉主が、

「では、私はタグラワン敬撃ま せう」

と、キリ・スチは急遽出陣して、

「私は、タグラワン王は、彼女が勝れるとも、有能な三世とはタグ・エランダへ引敬り込む事らせた。

「それでらんない。呉と前敬とは、敬代の仇。今それを捨てて使者をよこしたのは、撃を敬との使ではなく、智謀をさぐる為の公敬なる使命を帯であることが、その一歩でも明らかです」

と、笑つて説明した。

「君の一生は、この過ぎさり、さた此敬の中の敬」とはイえ、それが、どうして玄徳の為に、また、呉の為に、利益になるか、そこが疑問の焦点だ。

「魯粛は、何を言ひに来たのか？」

臺灣の茶は世界一

素晴らしい烏龍茶の香

大して重要なのではありませんが、生理作用があるので大切な成分です。又茶には、蛋白質、脂肪、糖類、ビタミンB、ビタミンC、ビタミンPなどが含まれてゐる為に一般に体力が増進されて居る事は一般に知られてゐる通りである。

茶には、タンニン酸といふものが含まれてゐる為に一般に体力が増進されて居る事は一般に知られてゐる通りである。

茶の葉には、茶の三つの成分があるが、茶にとつて、茶とこの三つの成分との関係はどうなつてゐるのです。茶西部には、茶葉生記といふ本で茶の十徳として色々の効用を説明して居りまする。その中に茶を用ふると五臓清、無病息災といつて居るが、現代の化学から見るとタンニンの記憶、茶葉には、タンニン酸といふものが含まれてゐる為に一般に体力が増進されて居る事は一般に知られてゐる通りである。

茶

臺灣日日新報 昭和十八年十一月二十一日（金曜日） 第一万四千九百八十號 （一）

臺灣日日新報

昭和十八年十一月二十一日（金曜日）
（一）
（内地郵便料金別納郵便物認可）

けふ閉院式

提出案件悉く成立
有事卽應態勢全し
臨時議會使命を果す

【東京發同盟】第七十七議會は二十日開院より一切の議事を終了して愈々二十一日午前十一時を以て閉院式が擧行され茲に大體制を整へることになつた、斯くて議會は會期第四十三日を以て終了したのである、今次第七十七議會を通じ林總理大臣より施政方針の演說があり、次で大東亞戰爭の現段階に鑑み大東亞戰爭完遂の爲に必要なる臨時軍事費特別會計豫算案、臨時軍事費特別會計資金繰入金豫算案、臨時軍事費特別會計國債金豫算案、臨時軍事費特別會計豫算總則を改正する法律案、臨時軍事費特別會計法第四條ノ二ノ規定ニ依リ豫算ヲ以テ定ムベキ事項ヲ定ムル件

社說

臨時議會終了
擧國總進軍は新たな踏出へ

一

米英両国の恐大脅威に対処するため召集された第七十七臨時議会はきのふを以て滞りなく終了、廿九閉院式を挙行せられる筈である。今期議会は開会日数僅か五日間の短期日に限られ、政府提出の時局関係諸法案に重要法律案十三件を審議の上可決して成立せしめ、緊迫せる国際情勢に対処し挙国一致態勢を強化せんとしたのである。今此等を通じて吾人が感受したものは若つ政府が国策遂行の為め国民の協力を促す熱意と、之に応へんとする国民の至誠とが渾然として一体となつた大精神であつた。政府は此の国民の熱意と至誠とに対し、先づ深甚の感謝を捧げねばならぬ。

二

政府は既に屢々言明せる如く、今臨時議会を通じてその掲げる方針に基き、国民の全幅的協力を得たのである。即ち今回は、物資動員計画の一部を変更する場合、国家総動員法第廿条の規定に依り、政府は勅令を以て之を為し得ることとなつてゐるが、政府は敢てこの大権を発動することなく、あくまで国民の輿論を尊重し、之が協力を得て之を為すの態度を採つたのである。又国家総動員法第廿一条の規定に依り、政府は勅令を以て国民に対し必要なる命令を発

馬公警備府の新看板
一段と輝しき發足へ
山本初代長官抱負を語る

【馬公發】帝國南方の要として警備と軍港施設とを一段と強化拡充すべく今回新に馬公警備府が設置され十一月一日を以て馬公市役所内に開庁式を挙げ山本初代長官は次の如き抱負を語つた

この日早朝警備艦となる『馬公鎮守府』の旗がかかげられ、また二隊の新しく編成される山本警備府司令長官以下全職員、所属艦艇、各隊長に祝意の花輪が送られ並びに重大なる任務を負はしむる警備府にいものがある、初代司令長官山本中將は公表に左の如き感慨を披瀝した

警備府と聞かれる響きの、何となく重々しい感じを與へるのであるが、この日早朝警備艦となる『馬公鎮守府』の旗がかかげられ、また二隊の新しく編成される山本警備府司令長官以下全職員、所属艦艇、各隊長に祝意の花輪が送られ並びに重大なる任務を負はしむる警備府にいものがある、初代司令長官山本中將は公表に左の如き感慨を披瀝した

住宅難緩和の報
四年の間に七千二百戸を新築！
本島に待望の住宅營團

【臺北發】臺灣の有能識見ある人士の間から常に要望されてゐるので、出来れば年度内に工事に着手したいと考へてゐる實行方針のことと伝はるから最初の事業は入手し易いとしても何とかなると思つてゐる

従軍記念會
【臺南發】南部支部管内の軍人軍屬遺家族の感謝と慰安を目的とする財團法人大日本興亜奉公會臺南支部の設立は十一日午後四時から臺南市公會堂で天皇陛下の勅語を奉讀、祭文朗讀の後、来賓總督代理、井田警務局長、来賓高等官を始め、各官衙、各團體、各學校、各町内會、部落會代表者等多數参列、盛大裡に終了した

【臺北發】臺北州下の住宅難緩和策として、州當局では昭和十四年度から向ふ三箇年間に七千二百戸の住宅を新築する計畫を樹てたが、この實現方を當局に陳情中であつたが、今回その實現を見るに至つた

【臺北發】臺北州當局では州下の住宅難緩和策として、昭和十四年度から向ふ三箇年間に七千二百戸の住宅を新築する計畫を樹てたが、この實現方を當局に陳情中であつたが、今回その實現を見るに至つた

稔つた汗の結晶
臺大學園に甘藷の山

【臺北發】臺北帝國大學農林專門部では學園内の一部を開墾して甘藷を栽培してゐたが、今回その收穫を見るに至つた、同學園は學生の勤勞奉仕によつて開墾されたもので、學生諸君の汗の結晶である

劃期的な律令制定
けふ閣議で正式決定

【東京發同盟】昨年來懸案となつてゐた律令制定に關する件は、十一日の閣議に於て正式決定、公布は二十日の豫定である

僕たちにゴム毬
運動靴もどっさり配給だ
來年正月のよい御年玉

【東京發同盟】これは嬉しい御年玉、今度の正月は子供達には何よりのお年玉、ゴム毬、運動靴もどっさり配給だ

僕等も負けない
古釘獻納のヨイコドモさん部隊
臺灣軍司令部で感激

【臺北發】臺灣軍司令部では、十一月二十日を國防獻金報國日と定め、全軍擧げて國防獻金を行ふことになつたが、この日を期して、臺灣軍司令部内の各部隊、各學校、各官衙、各會社、各團體等から、古釘、古鐵類を集めて、これを獻納することになつた

産業戰士の功勞顯彰
全國で三百五十七名に達す

【東京發同盟】生産擴充の第一線に於ける産業戰士の功勞顯彰は、十二月中の實施を目標に、現在その準備中であるが、今回その第一回として、全國で三百五十七名に達する産業戰士の功勞顯彰が決定した

賑つた時局講演
昨夕の新竹有樂館

【新竹發】新竹州當局では、國民精神總動員運動及び國民總力擴充運動の趣旨徹底方について、十日午後七時半から新竹有樂館で、市川警大助教授を招いて時局講演會を開いたが、定刻前から場内は滿員の盛況を呈し、市川講師の熱辯に聽衆は終始感激の裡に聽き入つた

南進知識の殿堂に
憧れる若人の群
廣東から臺北へ臺北へ

【臺北發】臺北帝國大學附屬南方人文科學研究所は、南進國策の線に沿つて、南方諸地域の人文科學的研究を行ふ目的で、昨年十月に創設されたが、その後、研究室の整備、研究員の増員等に努めてゐたが、今回漸く研究室の整備も完了したので、十一日から一般に公開することになつた

瑞光は九十五錢（四合）
タカサゴビールは五十五錢に
酒類の定價改正發表

【臺北發】酒類の價格を改正して、現在の價格を約二割引下げる事になつたが、これは酒類の消費を増加して、酒税の増收を圖るのが目的で、十一月二十日から實施される

酒とその他定價表

種類	名稱	單位	定價
清酒	高砂（特級白鹿）	一八立瓶詰	一本 四・〇〇
同	同	同	同 三・三五
同	同	同（同）	同 三・〇〇
同	同	七二立瓶詰	同 一・五〇
同	同	同	同 一・三五
同	同（特級甲號第二五號）	同	同 一・二〇
同	同	七二立瓶詰	同 一・〇五
同	同	同	同 一・〇〇
同	同（特級甲號第二五號）	同	同 一・〇

各地綜合版

地方農村の青壯年に〝農魂〟を鍊磨

きのふ・けふ・あす施實

臺南州で農業青壯年鍊成會

【臺南電話】臺南州新營郡では地方農村の爪牙をなす青壯年に國體觀念を確立し各部の聯絡を緊密ならしめ地方農村の中堅たる青壯年團員の農魂を鍊磨、農作業等の勞力能率を增進せしめんと二十日より二十五日まで郡下の中堅青壯年六十五名を選拔して新營郡農業會に合宿せしめ農業經營の合理化、農業生產の擴充に關する講義實習を與へ各部落に於ける指導的中堅人物たらしめんとする農業青壯年鍊成會を開催することとなつた

臺南州下産業組合長會議

來る廿九日開催

【臺南電話】臺灣産業組合協會臺南支部では二十九日午前十時より州下産業組合長會議を開催、今般正式に發足した産組運動の飛躍的强化に關し産業組合長間に協議を遂ぐべき事項に關する件、事變勃發に伴ふ物資統制の强化に處する産業組合の對策に關する件、貯蓄奬勵、組合員の育成、資金計畫の樹立、經營合理化、設備の充實、資金融通の圓滑化、現代金融技術、複雑金融機關との關係、産業組合の社會的使命、産業組合の指導精神、第二次産業組合擴充計畫樹立に關する件

嘉義署で保甲婦女團結成式

けふ盛大に擧行

【嘉義電話】嘉義署では國防國家體制の强化に即應し、保甲婦女團の結成式を二十一日午後一時から同署樓上において擧行したが、當日は嘉義市内各町内會、保甲婦女團、警防團、國防婦人會、在鄉軍人會、青年團、學校生徒、兒童等一萬餘名が參加、盛大裡に擧行された

基隆消防組演

町詰所落成式

【基隆電話】基隆消防組では今回新に築港町詰所を增設することとなり、既に建築中であつたが、愈々落成したので二十日午後二時から同署樓上において上棟祭を擧行したが、當日は午前十時より消防組演習を行ひ、午後は同詰所に於て祝賀會を開催、近山市長、櫻山市助役、

來たぞ左黨の垂涎もの

壽ぐ〝戰捷の春〟は先づ大丈夫

【臺南電話】今般南支の戰線に於ける我が軍の赫々たる戰果は、連日の如く内地に傳へられ、國民の士氣は愈々昂揚、銃後國民の決意は益々强固となつてゐるが、茲に南支戰線の勇士に贈る慰問品の一部として、去る十日臺南市内の各酒類小賣業者より、日本酒では大關、白鹿、菊正宗、灘の生一本、ビールでは朝日、麒麟、キリン、サッポロ、ヱビスの各ビール、ウヰスキーでは角瓶、オールドパー、ブラックニツカ、ジョニ黒、ホワイトホース、ブランデーでは三ツ星、ヘネシー、マーテル、ヘネシーXO、ナポレオン